

読書バリアフリー研究会 アンケート回答 (2013_06_29 宮城会場)

～みんなに読む喜びを伝えるための知識と技術を学ぼう～

1. この講座をどちらでお知りになりましたか

新聞・雑誌	2	大崎タイムス 2
ちらし	6	
友人・知人の紹介	11	
ウェブサイト・ブログ	4	
メーリングリスト	1	全国音訳ボランティアネットワーク
その他	6	財団職員課の紹介 2、障害者情報センターの紹介、職場の紹介 2、仙台ロービジョン勉強会の紹介、
合計	30	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満
22	8	0	0

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> ・未知の情報を沢山頂きました。今後、更に広がっていく音訳ボランティアの活動の糧にさせていただきます。戻込みしていた iPad、iPhone が少し身近になり、手にしてみようと思います。ありがとうございました。 ・バリアフリー資料の種類や、ディスレクシアの障害等、知らない知識をわかりやすく理解できた点で満足しました。 ・知らないアプリを知ることができた。 ・読書のバリアフリーについて考えることができた。 ・ディスレクシアについて知ることができ、サポートのヒントを学ぶことができた。 ・iPad の活用法について、考えることができた。 ・第一人者の先生方の話を拝聴できた。勤務先でも周知に努めたが、理解不足もあったかもしれない。このような研修会を、ぜひたくさん開いて頂きたいと感じた。 ・発達障害については、はじめての講座でした。各先生方から具体的なお話が聞けて、少しは理解できた気がします。 ・新しい情報を得た。 ・今まで分からなかったことを、理解することができました。iPad にはじめて触れました。とても興味を持ちました。活用したいと思いました。 ・講師の先生のご講義が、大変詳しく勉強になりました。実際に iPad にさわることも出来まして、良かったです。 ・講座内容の特に II が非常に参考になった。児童デイサービスセンターetc で iPad 体験会を開催する予定。昨年度から実施しています。 ・知らないこと、初めて聞くことが多く、大変勉強になりました。ありがとうございます。 ・視覚障害から入りましたが、読み書き困難など気づいていなかったことを知ることができました。iPad にふれる機会も初めてだったので興味を持ちました。 ・希望していた分野の最新情報を得ることができた。(マルチメディア DAISY、読み書き障害) ・図書館で視覚障害を持っている利用者さんへサービスをしている者です。とても参考になりました。町内にまだ視覚障害をもつ人がまだいるとのことですが、様々な理由で中々外に出る機会がないとのこと。今後もこの様な機会があれば参加したいと思っています。 ・マルチメディア DAISY の活用について、さらに知ることができた。実際に iPad にさわって試せたこと、

参考になる本を紹介頂けたこと。

- ・公共図書館で働いているものの、バリアフリー資料についての認識、用語すらもわからずに仕事をしてきました。さまざまな用語や、学習障害について学ぶことができて良かったです。また、iPad による障害の問題を解消につながる、いろいろなアプリを使って、実際に試すことができて良かったです。
- ・テーマ別でまとまっていて、実演実習もあり、とても参考になった。内容が盛りだくさんで、時間が短く残念だった。
- ・地元の図書館へマルチメディア DAISY の重要性を働きかけているが、なかなか話に乗ってくれない。今回得た知識と事例が参考になり、もう一度、図書館に話に行く気になった。
- ・短時間で、障害とディスレクシアとの関係や、iPad などの IT 機器の利用や応用の可能性の高さを知ることができ、大いに感心させられた。
- ・一人一人のニーズに合わせた支援の大切さを改めて認識できました。
- ・実際に困難な状況を体験できたことで、困り感がよく理解できた。どのようなサポートをすれば、目の前の児童・生徒に役立つか、その情報も数多く提示して頂いたので、早速、iPad を購入することからはじめたいと思う。
- ・普段生活していると考えていなかったことを知ることができた。皆で考え、変えていかなければならない。iPhone、iPad などが、こんなに色々な可能性をもっていると思わなかった。
- ・iPad の使い方について、いろいろ知れて良かった。河野先生のお話で、ディスレクシアの方へ支援の仕方が具体的に見えてきて良かったです。

やや満足の理由

- ・もっと多くの方々に参加してもらおうとよいのでは？定員 30 名でなくてよいと思う。特別支援学校・学級だけでなく、通常学級の先生方にこそ参加してほしいと思う。先生方の講義の内容は満足です。
- ・特別支援に有用なメディアや支援方法について知ることができた。iPad を使った支援の可能性は広がった気がした。もっと iPad の使い方やマルチメディア DAISY の話を聞ければと思った。
- ・入門編の所があり、もう少し、具体的な内容を知りたかった。
- ・機器を手近で操作できたのは良かった。
- ・先生方の話はどれも興味深かった。
- ・これまで知らなかった情報・知識をたくさんえることができたので良かった。
- ・有意義なお話でしたが、もう少し、ピアールして受講者を増やしてほしいと思いました。
- ・新しい知識と出会えたから。
- ・タブレット端末を使用した支援が良かった。
- ・図書の中でのバリアフリーが大きな課題であり、その背景、具体的な取り組み、また、障害について詳しく分かりやすく学ぶことができました。ありがとうございました。

3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・大変学び多い会となりました。今回の研究会を今後にかせたらと考えております。ありがとうございました。
- ・学校図書館を巡回して、活用法など学校図書館カイゼンプロジェクトチーム的なチームを作って頂きたい。(SLA、JLA などの専門家に入って頂くと良いか)、草の根的ではあるかもしれないが、一校ずつ改革していけたら良いのではないかと感じていました。山形県の鶴岡市など先進例はあるものの、全国的には後進的である東北地方。市町村又は学校単位で支援頂けると良いのではないかと感じました。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございました。「読書バリアフリー」のタイトルに異議がありません。障害者を区別するようなバリアフリーではなく、ユニバーサルデザインの考え方で特別視せず、高齢者も含めた、いろいろな人々に選んで頂けるような読書の方法をとりました。よろしくお願ひします。法律の問題(壁)についても、ぜひご検討の程。
- ・勉強会があったら、教えて頂きたい。

- 近くで、しかも無料で研修させて頂いたことに感謝いたします。
- ご都合がおありなことと思いますが、午前 10 時頃からの開催ですと、もっと勉強できたと思います。宮城会場ということで、参加しやすく、この度はありがとうございました。
- 来年度も最先端の情報を教えてください。お待ちしております。
- 野口先生の「手で読む絵本、の形、プラス、「におい」については、どうやってにおいをつけるのか気になりました。布の絵本など製作してみたいと思いました。本に関しては、行を入れる、文字数を考えて、言葉を選ぶ作家もいると思うので、その場合、作者の考えたデザインは無くなってしまう点はどうなるのかと思いました。
- 紹介頂いた図書が、購入できると嬉しかったです。
- 録音図書についてなのですが、一般に流通している作品は (CD)、藤沢周平や芥川龍之介など古典作品、時代小説が多く、なかなか現代の作品が手に入りにくいです。なにかいい改善策はないでしょうか。
- やはりいろいろな本、特に、小学 3、4 年生 (学級からドロップアウトしやすい学年) が好む本をふやしてほしいです。よろしくお願いします。
- 本来の教育の目的は、知識を蓄積して考えて知らせる力を身につける。それは、誰でも身につけることができる、障害者差別解消法で、全ての子どもたちが自分たちで考える力→生きる力を身につけることができる、将来、明るい社会になるといいなあ。その教育の手段について、学ぶことができ良かったです。
- 障害を持ちながらも、大きな業績を上げられた方々が古くから居られる。そのような方々の研究も「障害とは何か」をより深く理解できる手がかりになると思われる。
- 初めてマルチメディア DAISY について知りました。ぜひ読んでみたいし、紹介したいと思いました。
- 今回はいなかったのかもしれませんが、ディスレクシアで困っている親御さんのために、例えば、こんな所で相談してとか、学校ではこうしてみてもはなどという話を受け付けていいかもと思いました。
- 布の絵本などボランティアを養成する活動も大切なのではと感じました。パソコン、機械にはできない作業を、復興めざしががんばっている地域の主婦達のパワーを借りて出来たらすばらしいなあと思います。
- iPad のマンツーマンの操作指導をしてくれるようなサービス (システム) を受けるような場所は仙台にあるのでしょうか? (全盲の場合)
- 見えにくさのシュミレーションの際、画面に酔ってしまいました。見えにくさのつらさを体感いたしました。